

職域向けリーフレット(案)に関する御意見及び活用方法等について

資料 7

各委員のアンケート結果より

	ご意見	活用・配布のご希望
全国健康保険協会 東京支部	<ul style="list-style-type: none"> ・(タイトルは)「会社の元気は社員の健康から！」の方が良いのでは？ ・「健診結果から保健指導を受けるには？」→「年に1回は健診を受けましょう！」 	健康保険委員他 5,000枚
東京商工会議所	内容はよろしいかと思えます。但し、ロゴマークについて、職域部会に参加していない東京都商工会連合会入っていないのが気になります。東商は多摩地域をカバーしておりません。	50枚×23支部=1,150枚 本部100枚
東京法人会連合会	(表)上段「従業員の健康は自己責任でしょうか？」の表現に、少し違和感を覚えます。経営者層向けの配布物であれば、表現に工夫が必要と思えます。	<ul style="list-style-type: none"> ・単位会(49の法人会)へ見本として一定部数を配布するほか、単位会に配布希望部数を募ることも可能です。 ・連合会の会議や研修会等で配布が可能です。
東京都 中小企業団体中央会	—	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局に来会された会員組合等を対象に受付のパンフレットラック等に配置。主催の研修会で添付資料として配布可能。当面300部程度で結構かと思えます。 ・データを提供いただくか、ホームページの掲載ページリンク等で本会ホームページで周知にご協力させていただきます。
東京労働局	<ul style="list-style-type: none"> ・地域産業保健センターの連絡先情報としては、センター名称、担当区域及び電話番号が記載されていれば十分と思われれますので、センター一覧のスペースをつめ、別の情報の掲載に当たった方がよろしいのではないかと。(申込は電話により対応しているため) ・健康経営については事業者によく理解していただきたい考え方であることから、これに係る文章を増やしてはいかがでしょうか？ 	都内18労働基準監督署及び都内17公共職業安定所:配布数1,000部 産業保健フォーラムにおいて配布可能:配布資料として1,200部 他に展示コーナーで配布
東京産業保健 総合支援センター	東京産業保健総合支援センターおよび地域産業保健センターについて、内容を確認させていただきます。	研修会参加者向けに配布。200部希望。
新宿区	<ul style="list-style-type: none"> ・保険者としてがん検診を実施していない場合は、区市町村の検診を活用できることも記載しては？裏面の字数が多いので、イラスト等も工夫して見やすくしたほうが良いと思えます。 ・もっと産保センターのPRができないか？「産保センターは小規模事業所の産業医やります！」など 	新宿区食品衛生協会100部、新宿区環境衛生協会30部、新宿集団給食施設協議会30部、働く人のメンタルヘルスネットワーク連絡会10部 保健所長会を通して上記団体等への配布を依頼することは可能。
多摩市	—	—
日の出町	—	—